

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業(緊急農地防災事業)																										
地区名	立田地区																										
事業箇所	愛西市葛木町																										
事業のあらまし	<p>本地区は、愛西市の西部に位置し、西側に一級河川木曾川が流れる海拔ゼロメートル以下の低平地であり、38.9ha を受益区域とする水稻を主体とする農業地域である。</p> <p>本地区の排水は、地域の幹線排水路である鵜戸川に流入し、立田輪中排水機場及び立田輪中第2排水機場により木曾川に排出されている。しかしながら、木曾川沿いに位置する本地区は地盤沈下の影響により鵜戸川へ流入する排水路が逆勾配になる等排水機能が低下していること、地区内の開発により流出量が増大したことから豪雨時には度々溢水し、農地及び宅地・道路等に浸水被害が生じている。このため、地区内に新たな幹線排水路を整備することによりこれらの浸水被害を防除し、農業経営と民生の安定を図るため2013年度より本事業を実施し、地区内に幹線排水路を新設する工事を行い、2019年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>地区内に幹線排水路を新設し、災害を未然に防止することによって農業経営の合理化と民生の安定、地域産業の振興を図る。</p> <p>(計画基準雨量 341.0 mm/3日、1/20 確率雨量)</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費	内訳																									
	2.7億円	■工事費 1.8億円、■用補費 0.6億円、■その他 0.3億円																									
事業期間	採択年度	2013年度	着工年度	2013年度	完成年度	2019年度																					
事業内容	排水路 1.0km																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了以降、2022年7月9日～7月11日に214.5mm(最大1時間雨量53.0mm)を観測しているが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 (愛西観測所降雨データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2019年</th> <th>2020年</th> <th>2021年</th> <th>2022年</th> <th>2023年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>341.0mm</td> <td>110.0mm</td> <td>172.0mm</td> <td>179.5mm</td> <td>214.5mm</td> <td>129.5mm</td> </tr> <tr> <td>(最大1時間降雨量)</td> <td>53.1mm</td> <td>(31.0mm)</td> <td>(47.0mm)</td> <td>(34.5mm)</td> <td>(53.0mm)</td> <td>(42.0mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続雨量は計画基準雨量以下ではあるが、被害は発生しておらず、本事業は農業経営及び民生の安定化に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	最大3日連続降雨量	341.0mm	110.0mm	172.0mm	179.5mm	214.5mm	129.5mm	(最大1時間降雨量)	53.1mm	(31.0mm)	(47.0mm)	(34.5mm)	(53.0mm)	(42.0mm)
	区分	計画	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年																				
	最大3日連続降雨量	341.0mm	110.0mm	172.0mm	179.5mm	214.5mm	129.5mm																				
(最大1時間降雨量)	53.1mm	(31.0mm)	(47.0mm)	(34.5mm)	(53.0mm)	(42.0mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										
III 対応方針																											
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																										
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																										
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。																										

